

トラック昇降ステップ TRHF 型

取扱説明書

この度は弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本取扱説明書にしたがい安全にお使いください。

この説明書は製品の使いかたと、ご使用上の注意を記載しています。製品のご使用前に必ずこの取扱説明書を読んでください。お読みになった後も、いつもそばに置いて、わからないときにご再読ください。

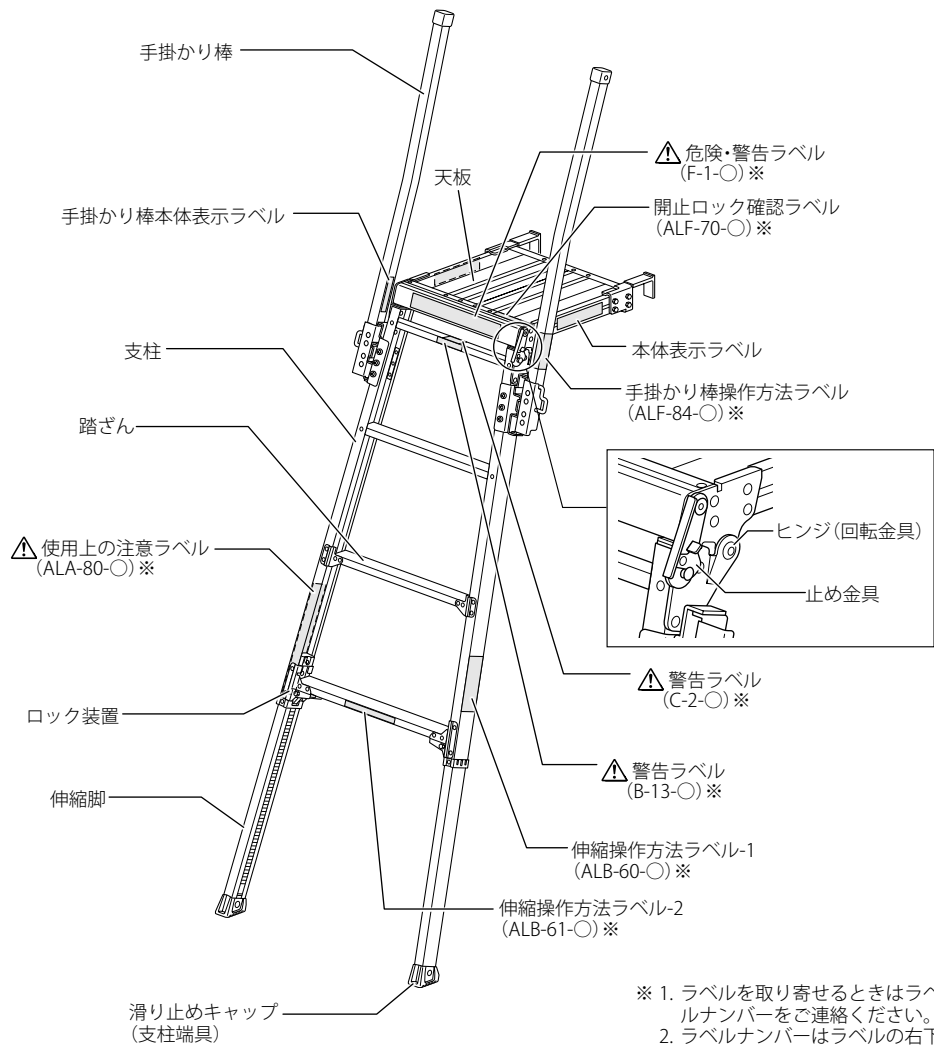
●梱包内容をご確認いただき、不足、破損のある場合は、お求めの販売店もしくは弊社までお申し出ください。

- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本製品に関するお問い合わせは、お求めの販売店もしくは弊社にご連絡ください。

- △**
- 誤使用や不注意による転落に注意してください。
 - ステップは、正しく使われていないと転倒や転落の危険があります。お使いになるときは、ステップの安定した状態をご確認ください。

各部の名称

本取扱説明書に記載の製品のイラストは、例としてTRHF-1036Tを使用しています。



- ※ 1. ラベルを取り寄せるときはラベルナンバーをご確認ください。
2. ラベルナンバーはラベルの右下に記載されています。
3. ラベルナンバーの○は、改訂ナンバーです。

安全上のご注意

- 使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく使用してください。
- 人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
- この説明書に書かれた使いかた以外の使用法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。

△危険 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

△警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

△注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

-  してはいけない内容です。
-  実行しなければならない内容です。

<絵表示について>

警告表示の要点が一目で理解できるように、警告ラベルの中で絵表示を使用しています。絵表示には下記の意味があります。

-  感電のおそれがあることを示します。
-  製品を操作するときに、手をはさむおそれがあることを示します。
-  止め金具のロックを忘れることで、転落のおそれがあることを示します。
-  伸縮脚のロックを忘れることで、破損や傷害事故のおそれがあることを示します。
-  天板の上で爪先立ちすると、バランスを崩して、転倒のおそれがあることを示します。
-  バランスをくずして、左右方向への転倒や転落のおそれがあることを示します。

使用条件

△危険

-  設置するときや持ち運ぶときは、配電線、周囲の人や物に注意する。 感電や器物損傷などのおそれがある。

△警告

-  トラック昇降用のステップとしての用途以外の使いかたをしない。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  改造・分解しない。本製品の破損による転倒、転落のおそれがある。

-  体調不良や安静を要するときには使用しない。身体バランスが保てずに転倒や転落のおそれがある。
-  破損や変形した本製品は使用しない。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  子供や取扱説明書・ラベルの内容が理解できない人には使用させない。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  子供が使用できる状態で放置しない。転倒や転落のおそれがある。
-  高さ調節のために台や箱の上に乘せて使用しない。転倒や転落のおそれがある。
-  本製品の支柱や天板から身体を乗り出さない。転倒や転落のおそれがある。
-  手掛かり棒に寄りかからない。転倒や転落のおそれがある。
-  同時に2人以上乗らない。転倒や転落のおそれがある。
-  本製品から飛び降りない。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  本製品を背にしたり、手放しで降り降りしない。転倒や転落のおそれがある。
-  天板の上に台や物を置いて使用しない。台や物の上で滑って、転倒や転落のおそれがある。
-  天板を展開せずに、はしごのように立て掛けて使用しない。転倒や転落のおそれがある。
-  ロック装置や伸縮脚を乱暴に扱わない。変形やへこみ、破損により重大事故のおそれがある。
-  使用前には必ず点検を行い、異常の有無を確認する。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  使用前には必ずトラックのエンジンを停止する。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  すべての止め金具を確実にロックして使用する。 ロックが不十分なまま使用すると、転倒や転落のおそれがある。
-  すべての伸縮脚を確実にロックして使用する。 ロックされていないと、転倒や転落のおそれがある。
-  天板や踏ざんが水平になるように、伸縮脚の長さを調整する。傾いたまま使用すると、転倒や転落のおそれがある。
-  本体表示ラベルに記載している最大使用質量の範囲内で使用する。転倒、転落や本製品の変形などのおそれがある。

-  天板を開閉するときや手掛かり棒の操作、伸縮脚の調整をするときは、可動部で手指や足をはさまないように注意する。

△注意

-  本体に貼り付けているラベルがなくなったり、読めなくなったりした場合は、製品を使用しない。ケガや器物損傷のおそれがある。
-  運搬時にロープなどで固定するとき、強く締めつけすぎない。変形や破損のおそれがある。
-  本製品の開閉を乱暴に行ったり、本製品を引きずったり、投げたりしない。変形や破損のおそれがある。
-  本製品を他者に貸すときは、取扱説明書も合わせて貸し出す。

準備

△警告

-  ステップでの作業や昇り降りに適した服装で使用する。ケガや器物損傷のおそれがある。
 - 作業帽(ヘルメット)などを着用。
 - サイズのあった動きやすい服を着用。
 - 荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手を使えるようにする。
 - 運動靴など、滑りにくい靴を着用。
-  バランスをくずすような大きな荷物を持って、ステップでの作業や昇り降りをしない。転倒や転落のおそれがある。

設置場所の確認

※設置する前に、必ず本製品の点検を行ってください。(裏面「ご使用前の点検」参照)

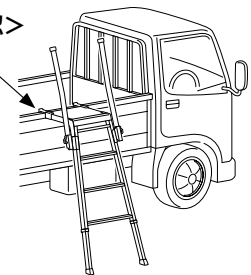
△警告

-  本製品が不安定になる場所や状態で設置しない。転倒や転落のおそれがある。
-  周囲に危険な物や、障害物がある場所には設置しない。
-  ドアなど出入り口付近で使用しない。ドアが当たったり、人が通ることで転倒や転落のおそれがある。
-  滑りやすい場所に設置して使用しない。転倒や転落のおそれがある。
-  風雨の強い状況で使用したり、放置したりしない。転倒、転落や器物損傷のおそれがある。
-  振動の激しい場所では使用しない。転倒や転落のおそれがある。
-  使用質量に耐えられずにたわむあおりには設置しない。転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

-  本製品に異常がある場合は、手直しや補修などをせずに使用を中止する。転倒や転落のおそれがある。

<フックの位置確認>

- あおりが確実に固定されていること、ゆすって横すべりしないことを確認
- あおりが使用質量に十分耐えられることを確認



本製品は、以下のような場所に設置してお使いください。

- 平坦で安定した場所
- 滑りにくい場所
- ステップが埋もれない場所
- 足元や周囲がはっきりと見える明るい場所
- 周囲に危険な物がない場所
- 作業や昇り降りに支障のない姿勢で使える場所
- 雨や水のかからない場所
- 強い風を受けない場所
- ※設置後、ガタツキがないことを確認してください。
- フックとあおりの間にすき間がある場合は、伸縮脚を調整してすき間がない状態でご使用ください。
- ※ガタツキがある場合や上記のような問題がある場合などは、移動して安全な場所でご使用ください。

ステップとしての使いかた

△危険

-  天板の端に乗ったり、爪先立ちや片足で立たない。 バランスを崩して、転倒や転落のおそれがある。

△警告

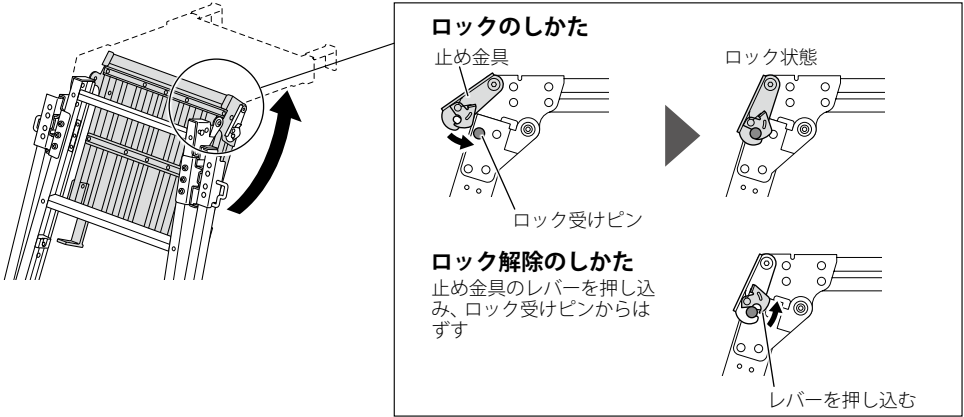
-  使用中に本製品の上で物を無理に押したり引いたりしない。転倒や転落のおそれがある。
-  荷台の上からステップを移動しない。転倒や転落のおそれがある。
-  製品をあおりに掛けたまま、トラックに重い荷物を積まない。荷台が下がり、破損や器物損傷のおそれがある。
-  足元をよく確認しながら昇り降りする。転倒や転落のおそれがある。
-  安定しないときには、必ず大人の補助者がステップを支える。転倒や転落のおそれがある。
-  ステップから荷台に乗り移るときは、ステップがずれないように注意する。転倒、転落や器物損傷のおそれがある。

使いかた

※ 手掛かり棒の取り付けかたや使いかたは、「トラック昇降ステップ用手掛かり棒 TRHF-T1L/TRHF-T1R型 取扱説明書」を参照してください。

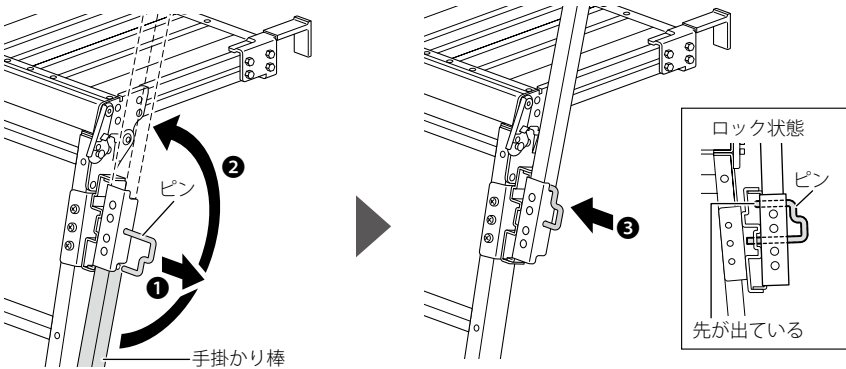
1 天板を開く。

※ 止め金具をロック受けピンへ確実に掛け、
ロックしてください。



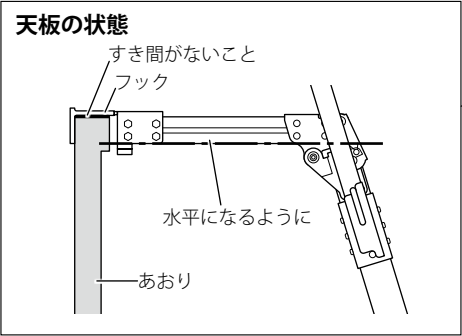
2 手掛かり棒を起こす。

※ 手掛かり棒がロックされていることを
確認してください。



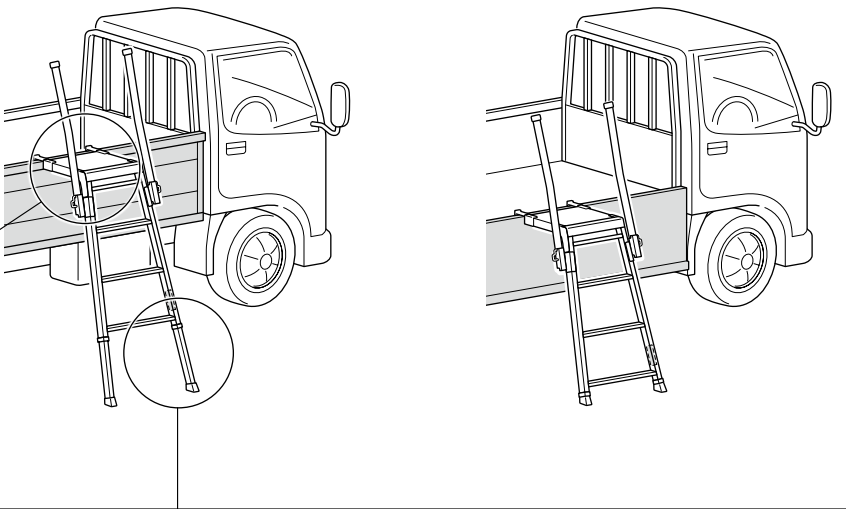
3 あおりにフックを掛ける。

4 天板が水平になるように伸縮脚を
調整する。

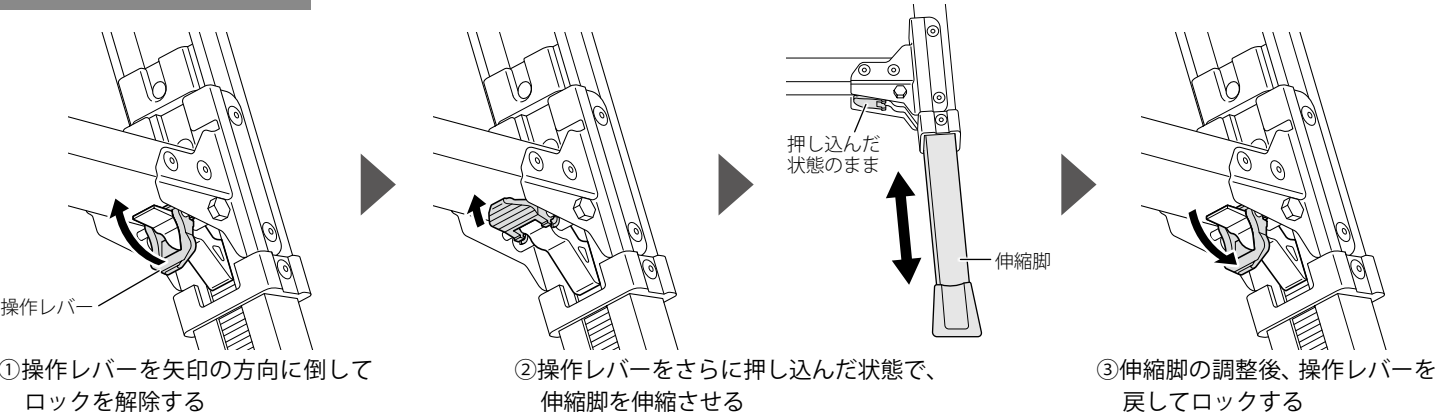


＜あおりを立てた状態＞

＜あおりを下げた状態＞



伸縮脚の使いかた



ご使用前の点検

本製品に下記のような異常がある場合は、使
用を中止し、弊社までご相談ください。

- 天板・支柱・踏さんの曲がり・ねじれ・へこみ
- 取り付け部品の破損・脱落・変形・摩耗・いち
じるしい腐食
- リベット・ねじ・ピンなどのゆるみや抜け落ち
- 滑り止めキャップの外れやすり減り
- 天板・支柱・踏さんなど、本製品各部のガタツキ

⚠警告

- ⊘ 製品に異常があった場合、自分の判
断で、手直しや補修を絶対にしない。
手直ししても本体や金具の破損が起こ
り、転倒や転落などの事故の原因になる。
- ⚠ 踏さんにグリース・油・泥・雪・水・
ペンキなど滑りやすい物が付いてい
ないか確認し、付いている場合はき
れいに拭き取る。
ケガや器物損傷のおそれがある。

故障かな？と思ったら

＜現象＞ 本製品がガタツク、グラグラする

確 認	処 置
平坦な安定した場所に設置していますか。	平坦な安定した場所に移動してください。
支柱と踏さんなどの接合部に、ゆるみやガタ ツキがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお 問い合わせください。
全体に大きく曲がりやねじれがありませんか。	
天板、支柱、踏さん、手掛かり棒に曲がりやへ こみなどの変形はありませんか。	
支柱とヒンジ(回転金具)、天板とヒンジ(回転 金具)の接合部に、ゆるみやガタツキがありま せんか。	
天板・伸縮脚・ロック装置に、ゆるみやガタツ キがありませんか。	滑り止めキャップを交換してください。 交換については、弊社までお問い合わせください。
滑り止めキャップが外れたり、すり減ったりし ていませんか。	
ボルトのゆるみや抜け落ちがありませんか。	ボルトがゆるんでいる場合は、ボルトを締め直し てください。ボルトが抜け落ちている場合は、使 用を中止して、弊社までお問い合わせください。

＜現象＞ 伸縮脚がロックできない、スムーズに伸縮しない

確 認	処 置
伸縮脚・ロック装置の機能がそこなわれるよう な破損や変形、サビ付きがありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお 問い合わせください。
伸縮脚・ロック装置に泥やセメント・ごみ・ペン キなどの付着や噛み込みがありませんか。	

＜現象＞ ・止め金具が確実にロックできない ・天板がスムーズに開閉できない

確 認	処 置
止め金具に変形がありませんか。	異常がある場合は、使用を中止して、弊社までお 問い合わせください。
ロック部の機能がそこなわれるような破損や 変形、サビ付きがありませんか。	
ロック受けピンに破損や変形、脱落がありま せんか。	
支柱やヒンジ(回転金具)に変形がありませんか。	サビ付いている場合は、回転部に注油してくださ い。機能がそこなわれるようないちじるしいサビ 付きがある場合は、使わないで廃棄してください。
ヒンジ(回転金具)がサビ付いていませんか。	

アルインコ 株式会社

〒569-8510 大阪府高槻市三島江1-1-1 お客様相談室 ☎ 0120-302-669

10:00～16:00 ただし12:00～13:00及び土・日・祝を除く

※この取扱説明書の無断転用を禁じます。

※万一不慮、落丁がございましたら、お取り替えいたします。

ご使用方法

ステップの昇り降りのしかた

⚠警告

- ⚠ 昇る前に天板、伸縮脚、手掛かり棒
がロック状態であることを必ず確認
してください。
- 身体の前面をステップに向け、両手・両足
を使って、1段ずつ慎重に昇り降りする。
- 降りるときは、1段ずつ踏さんに足をかけ、
飛び降りずに最下段の踏さんまで使って
慎重に降りる。

お手入れと保管方法

お手入れのしかた

本製品にとって泥・汚水・セメント・石灰・海水
は大敵です。いつもきれいにしておいてくだ
さい。

＜汚れを取る＞

- 汚れは、濡れぞうきんなどできれいに拭き
取ってください。
- 汚れがいちじるしい場合は、水洗いした
後、乾いた布で拭いてください。
- 油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした
後、クリーナーや洗剤が残らないように
きれいに拭き取ってください。

⚠注意

- ⊘ クリーナーや洗剤を付けた状態で放
置しない。
腐食のおそれがある。

保管のしかた

本製品を必要とときに安全にお使いいただく
ために、十分にお手入れをしてから保管して
ください。また、転倒による事故や破損を防
ぐために、下記の状態で保管してください。

- 雨や直射日光が当たらない屋内に保管し
てください。
- 高温にならない場所に保管してください。
- 本製品が濡れているときは、十分に乾燥さ
せてから保管してください。
- 横に寝かせるか、柱などに立て掛ける場合
はひもなどで固定して保管してください。
- 手掛かり棒は収納状態にしてください。
- TRHF-736Tを立て掛けて保管する場合は、
伸縮脚を手掛かり棒より長くなるように
伸ばしてください。(裏面「伸縮脚の使いか
た」参照)

⚠注意

- ⊘ 本製品の上に物を置かない。
変形のおそれがある。
- ⊘ 本製品を屋外に放置しない。
各部の劣化や腐食のおそれがある。
- ⊘ 農薬やセメント・石灰の近くに本製
品を保管しない。
化学反応を起こして腐食するおそれがある。

廃棄について

本製品を廃棄するときは、廃棄する地域の自
治体の指示にしたがって、適切な方法で廃棄
してください。

※住宅機器事業部の製品は日本での販売を目的として開発・製造・販売(仕入れ品含む)
しております。他国に輸出される場合は弊社までご相談ください。